

'99



ことば

地区ラリー企画委員長 蒔田典真

現在、関東地方においてはいつ大地震が起こってもおかしくないといわれています。そのため、今回のラリーでは「防災」と「チームワーク」の2つをメインテーマとしたのです。このラリーで少しでも何かを得てもらって、災害が起きてしまったとき冷静に判断して対処できるようになってもらいたいと思います。私は昨年寮生活をしていたとき、記録的な大雨にみまわれ被災したのですが、ボーイスカウトの経験が役立ち、とても助かった覚えがあります。さまざまな経験をしていたため、ほとんど動じずにそのときすべきことをこなしました。だからといってどうしろということも無いんですが、自分が大変な状況に置かれていても他の人のことも考えられるゆとりを持っていてほしいと思います。

まあ今回のラリーでは、楽しく活動することを目標としてチャレンジしてください。それとどんな時も優しさと思いやりを忘れずに行動してみてください。

渋谷地区コミッショナー 安海 将広

君たちはインターナショナルという言葉聞いたことがあるだろうか。インターナショナルというのは、国と国がお互いの国の文化や伝統や習慣を尊重しつつ理解しあうことなのです。インターナショナルが国と国の相互理解なら、インターパトロールとは班と班の相互理解のことです。

渋谷地区にはそれぞれ特徴を持っている班が、現在17個班があります。他の班のことをよく知り、理解することで、自分たちの班のことがよく見えてくるかもしれません。「他人を知ることが、自分を知ることの助けとなる。」このことは、君たちはもうすでに何度も経験をして知っていることでしょう。そして、そこには自分たちの班をよりよい班にするヒントがかくされているのです。ボーイスカウトなら、そのヒントを見逃すことなく見つけられるはずです。

まずインターパトロールから始めよう。そして、より高いレベルへ進もう。

ボーイスカウト渋谷地区大会
班対抗選手権'99 実施要項

- 目指せ！ 渋谷地区最優秀班 -

目的 : 地区内では、隊員数の減少または出席率の低下により、班制度が十分な形で実施できなくなっている団が多い。スカウトの班意識の高揚と技能向上を目指して、1ヶ月にわたって地区大会を行い、スカウト活動を活性化するきっかけとする。

テーマ : 班のチームワーク

期日 : 地区G B T 1999年10月16日(土)～17日(日)

班集会 各班(各団)ごと随時

地区ラリー 2000年 2月20日(日)

対象 : 渋谷地区ボーイスカウト班(班員数2名以上15名以下)および上級班長・隊付スカウト(中3・1級以上、ベンチャーも可)

主催 : ボーイスカウト渋谷地区協議会 共催 : 渋谷区教育委員会

地区ラリー実施要項(案)

目的 : 地区内スカウトの技能向上と友好親善

テーマ : 「班のチームワーク」・「防災」

期日 : 2000年2月20日(日)

集合 9:00 解散 16:00(予定)

場所 : 渋谷区内(未定)

内容 : 区内のチェックポイントを班ごとに回り、得点を競う。

携行品 : ハイキング用品、地区ネッカチーフ

対象 : 班対抗選手権にエントリーした班の渋谷地区のボーイスカウトおよび指導者

参加班 : 14班(予定)

主催 : ボーイスカウト渋谷地区協議会 共催 : 渋谷区教育委員会

チェックポイントの課題

- これを班集会で練習しておこう -

No	課題	内容紹介	担当
1	伝える	ジェスチャー・聞き分け・大声	井口 (13)
2	水を得る	Get Water!! 災害時には普段不自由なく利用できる水道水が・・・ない！ない！ない！ そんなときにもボーイスカウトならば、へっちゃらさ！ さあ、簡易ろ過器を作って災害を乗り越えよう！！	只野 (14)
3	救急	自然災害は突然起きてしまう。特に大地震では多くの死傷者が出てしまうことが予想される。そのような状況の場合、けがをしている人に的確な応急処置をできる範囲で行う必要がある。今回は三角巾を使った止血と関節の固定方法、そして人間運搬をやりたいと思う。	蒔田 (3)
4	冷静な判断	タイムレースの中、いかに早く考え、判断し、次の行動に移れるか、ここがポイント。 特に、グリーンバースカウトの判断力、及び、考え方が勝敗を大きく左右する。	柏木 (5)
5	ロープワーク・手旗	災害時には、テントや工作物、人命救助などにロープワークが大活躍。種類の知識があれば、いくらでも応用はできるよ。それから、電話が通じなくなってもだいじょうぶ。僕らには手旗がある！（ただし相手も手旗を知っていれば、だけどね。）	池田 (14)
6	地図とコンパス	災害だ、家族やみんなと離ればなれ。避難場所がわかっててもそれはどこなのか、どっちに行ったらいいのか...？ でも、僕達ならだいじょうぶ。現在位置、歩いて行くべき方位・距離も、すべて簡単にわかるはず！！ さあ、1枚の紙にある情報を全部使って、みんなに会いに行こう！！	吉田 (9)
7	キムス	さあ皆さん、ゲームの始まりです。 スカウトの皆さんはキム君の話を良く知っていると思います。彼に由来するのがキムスゲームです。実際に災害が起きたら、「ちょっとの記憶」というものが、生死を分けるという状況があると思います。ゲームを楽しみながら、防災に対する意識も高めましょう。	平賀 (10)
8	防災クイズ	地震が起きたとき君ならどうする。日本にはいままでどんな災害があったのだろう。防災用品の正しい使い方を知っているかな。防災クイズ20問、さあ君たちの班は何問正解できるだろうか。	木下 (BS)
*	友情・チームワーク		安海 (コミ)

班対抗選手権エントリー状況 (12.18 現在)

No .	団	班名	参加登録人数					図鑑 原稿	得点
			中3	中2	中1	小6	小5	合計	
1	1	ホークス	0	4	0	1	0	5	0
2	3	モンキー	0	0	2	0	3	5	0
3	5	トキ	0	4	4	2	5	15	0
4	5	オオルリ	0	3	3	3	4	13	0
5	5	ヤマセミ	0	2	3	2	6	13	0
6	5	ヤマバト	0	2	2	3	6	13	0
7	9	シャーク	0	1	0	3	1	5	3
8	9	ワニ	0	0	0	4	1	5	3
9	13	ワシ	2	0	2	2	0	6	*2
10	13	トラ	1	0	2	2	0	5	*2
11	14	トナカイ	0	1	4	2	0	7	5
12	14	フクロウ	0	1	3	2	0	6	5
13	10	ストロベリー フィールズ	0	1	2	1	0	4	0
14	10	ウィリーキャッツ	0	2	2	2	0	6	0
小計			3	21	29	29	26	108	

*仮得点、班集会の実施が未確認のため。

- ・参加条件は、渋谷地区のB S班で班員数2名以上15名以下のもの。計14班、108名。
- ・班名図鑑の原稿提出は12/16が最終締め切り、提出しない団は原則として地区ラリー参加を認めない。
- ・12/31に全班分を配布する。ただし、12月上進の団があるため、2月に訂正版を出す予定。

評価の基準について

班競争の評価は、班集会の実施、ラリーでの各ポイントにおける課題成績、ラリーへの出席率で決定する。11月よりすでにスタートしている。

1. 班集会の実施は1回につき5点。4回分20点までを限度とする。計画書・報告書が提出されなければそれぞれ2点減点とする。班集会は班員の1/4以上かつ2人以上参加のこと。
2. ラリーの課題は8種目であり、その成績は1種目につき10点満点で採点する。
3. ラリーの出席率は四捨五入して10点満点とする。
4. 合計で110点満点で採点する。ラリー当日集計し、全班を順位付けする。

地区ラリー企画委員会

蒔田	典真	(3 団・委員長)
井口	滋仁	(13 団・副委員長)
柏木	昭紀	(5 団)
吉田	剛貴	(9 団)
平賀	育英	(10 団)
池田	洋一	(14 団)
只野	太一	(14 団)
安海	将広	(コミ)
木下	順二	(B S)

ボーイスカウト渋谷地区大会

班名図鑑'99

平成 11 年 12 月 31 日暫定版発行

編集者 地区ラリー企画委員会

発行者 ボーイスカウト渋谷地区